

9 月 7 日(木曜日) 汗をかきかき枯れコナラの除伐

【参加者：池本、越智宏、越智美、梶川、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中 10 名】



サギソウがまだ咲いているということなので、サギソウを見ていないモリメイトのために作業前にサギソウ園に立ち寄ることにした。サギソウ園に入ろうとすると、テラスの中で、蔓に絡まれ、草に覆われたヤマハンノキが「たすけて！」と私たちを呼び止めたように感じたので、蔓を切り、草を刈り、枯れた枝を切ってスッキリ身ざれいにしてあげた。これで、元気を取り戻してくれそうである。

その後、モリメイトフィールドへ向かい、事務所より依頼のあった枯れコナラ 2 本を除伐した。

1 本は、笹が生い茂る小高いところにある直径 40cm 程の高さ 10 メートルを超える大木である。まず、周辺の木にかからないことや伐採後の処理のしやすさなどを考え、木を倒す方向を決めた。伐倒したい方向と違う方向に枝が多く伸びているため、ロープを使って倒したい方向に木を引っ張り倒すことにした。伐倒は、状況に応じて臨機応変に対応しなければいけない作業なので体力的にも精神的にもとても疲れる作業である。思った方向に倒すことができほっと胸をなでおろした。枝を切り、幹を玉切りにし、片付けをして、やっと 1 本目の伐倒作業を終えることができた。もう 1 本は、小径の左側の平らなところにある直径 20cm ほどの枯れコナラだったので簡単に除伐することができた。玉切りにした丸太はハンモック広場の椅子に使われる予定である。

モリメイトフィールドの草刈りをして今日の作業を終えた。



9 月 14 日(木曜日) カブトムシの森の整備と枯れコナラの除伐

【参加者：池本、梶川、木谷、越智宏、越智美、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、鈴木明、中 11 名】

久しぶりに杉さんがモリメイトに参加。モリメイトフィールド周辺とカブトムシの森周辺の刈り払い機では刈りにくいところを鎌で刈っていった。隅々までスッキリ。綺麗になった。





直径 50 cm、高さ 15メートルを超える大木

カブトムシの森周辺の枯れコナラを 4 本除伐。



チルホールと滑車を使って倒す方向を見極めて除伐



幹の玉切り



丸太の片付け

9 月 21 日 (木曜日) モリメイトフィールド周辺の枯れ木の除伐

【参加者;池本、越智宏、越智美、木谷、芝田香、芝田美、鈴木哲、鈴木明、中

計 9 名】



コナラ、マツなどの枯れた木を除伐する。

岸岡山モリメイト儀賀さんたち 3 人が森林公園を訪れてくれる。お弁当を食べながらお互いの情報交換などをした後、園内を散策して帰られた。(儀賀さんはモリメイト会議にも参加)

雨が降り出したため、作業を中止してモリメイト会議を予定より早く始めることにした。

モリメイト会議

- ・「第 9 回くぬぎの森づくり」の手順書の検討
- ・モリメイト花壇の土づくりを 10 月に行い、セージ類などシカに食べられないものを 11 月に植える。
- ・湿生植物園に繁茂したハンノキを抜き、湿生植物園を復活させる。

9 月 28 日 (木曜日)

【参加者;池本、越智宏、木谷、芝田香、芝田美、杉、鈴木哲、中、濱田

計 9 名】

先週、先々週に除伐した枯れコナラの幹の玉切りを行った。ガイドバーが挟まれない程度の深さの切り込みを入れて、丸太を転がしながら伐り進めていった。こうすることでガイドバーが挟まれることなく玉切りすることができた。また、刃が地面に当たらないように注意しながら伐っていった。30 度を超える中、直径 50 cm ほどの木を玉切りするのはかなりの重労働であった。

その後、本年度のクヌギの予定地の整備を行った。

